

自己ベスト～昨日の自分を超えて行け～

令和7年 2月25日
小坂井中学校 1年
学年通信 第12号

職業講話『働く人に学ぶ会』

2/20(木)にアジアクリエイティブ佐藤陽平様をお迎えして、職業講話『働く人に学ぶ会』を開催しました。「働くうえで必要な能力とは？」という演題で、ご講演いただきました。現在、採用担当者としての立場で多くの方と面接をして、企業として求めている人材についてお話をいただきました。企業の求めているものは特別な能力ではなく、**学校生活で大切にしているあいさつやルールを守るなど基本的なことが求められている**ということを教えていただきました。

《みなさんの振り返りより》

私は書道を小3のときから習っていたので、**これからずっとがんばって、誇れるもの**にしていきたいです。就職の時期にチャンスを見逃してしまってもまだ立ち直れる可能性もあるんだなと思って、夢や目標をもって努力できるようにしたいです。

自分はサッカーをやっていますが、ほかの子に比べればずば抜けて1番なことはありません。来年度で8年目になります。何でもいから1つ「武器」をつくる。これは**いつも使っているボールやスパイクを磨くことにしたい**と思いました。誰よりもピカピカのボールとスパイクにして大切に使用していきたいです。

今日話を聞いて私ががんばろうと思ったことは、自分が誇れることを見つけるということです。あと、**働くということは社会の責任を常に背負う立場になる**ということを知り、覚悟しておきたいと思いました。働くことは自分が成長できる舞台であるということもわかりました。

今日話を聞いて、自分がもし働くとなると、仕事よりもお金！という風になってしまいそうだけど、でも実際は、仕事に対して自分の思いをのせることが大切なんじゃないかなと思いました。**今のうちに「共有」「考動力」のある人になって、自分の足りないことを埋めて、自分の「武器(長所とか)」を作りたい**です。自分の目標をはっきりとさせて、努力していきたいです。

どんなことでも長く続けてきたものを1つ、武器としてもつこと。自分の夢をはっきりと伝えること。自分の足りないところを認識することが大切だと知りました。社会の責任を常に背負っていることも忘れず、これは今も同じで、**あいさつや整理整頓、身だしなみなど、常に自分が見られているという意識も大切**だと知りました。生活のルール(校則)を守り、自分の武器をもてるようにがんばりたいです。

今回の話を聞いて、何でもいから何かを続けて、これだけはがんばったと言えるようにしたいなと思いました。企業での面接では**自分がその会社でどうしたいのか**をしっかりと伝えられるように自分の短所や長所などを自覚できるよう努力したいと思いました。ニュースなどを見て世の中で起きていることを知ることも大切だと知り、毎日、少しでもいからニュースを見ようと思いました。

今回の話を聞いて、びっくりしたのが、就職したときに「自分は何をどれくらい続けたのか」の項目で、誇れることがなかったけれど「小さなことでも他人に負けない部分があるならそれでいい」ということを聞いて、何かひとつでも自分が誇れるものを見つけたいと思いました。「企業が求める人材像」や「社会に出たときに採用されやすい人物像」を聞いて、自分の当てはまっていることや当てはまっていないことがあったので、**「今からできること」などをがんばっていき**たいと思いました。

フリーターやニートになってしまうと経験やスキルで大きな差が生まれ就職が難しくなるとわかった。企業が求める人材は「当たり前」が「当たり前」にできる人、共育を実践しようとする人、考動力のある人だとわかった。**否定から入らず、自己中心的な考えはやめよう**と思った。ルールを守るなど当たり前のことを当たり前にやり、自分の武器をつくっていこうと思った。

企業が求める人材は当たり前のことが当たり前でできる人だから、これから**マナーやモラルを守る**ことを心がけようと思った。就職活動をする上で企業を選ぶときは給料より喜びややりがいを重要視するとわかった。

話を聞いて、お金のことはばかり考えていても、働けないと思った。面接などで採用しやすい人などの特徴を聞いて、自分は何か1つのことを続けるのが苦手だから、何でもいから**部活動を一生懸命がんばろう**と思った。社会に出ると、あいさつや言葉遣いが今まで以上に大事になってくると思うから、今のうちに当たり前でできるようにしたい。

講演の中で様々なポイントがありました。**『ルールを守る』『自分の夢、目標をはっきり伝える』『どんなことでも長く続けてきたものを「武器」としてもつ』『世の中の情勢を知る』『働くということは社会の責任を常に背負う立場になる』『自分の足りないところを努力して埋めようとする』『「当たり前のこと」を「当たり前」に実践できる』**

生徒のみなさんの今後に活かされることを願っています。

お願い 職場体験学習について

現在、2年生5月末に実施予定の職場体験学習に向けて、受け入れていただける事業所への教員による依頼連絡を開始しています。業種によっては事業所の受け入れ可能人数と生徒の希望人数と違いのあるものもあります。改めてお願いさせていただく際に、事業所をご紹介いただければ幸いです。